



注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

MW84

ドレーン抜去シミュレータ



取扱説明書

目次

- ・はじめに -----P.1
- ・準備 -----P.2
- ・片付け -----P.6

はじめに

この度は「ドレーン抜去シミュレータ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、特定行為におけるドレーン抜去手技の習得のためのポイントを押さえた、シンプルで扱いやすい装着型のタスクモデルです。

必ずお読みください

本来の使用目的以外にはご使用にならないでください。また取扱説明書に記載された方法以外でのご使用による万一の破損や事故に関して、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

特長

- 胸腔と腹腔を再現したスパーサーが付属
- SP（模擬患者）や全身モデルの胸部や腹部に装着可能
- 皮膚は縫合の跡が残りにくい素材です。

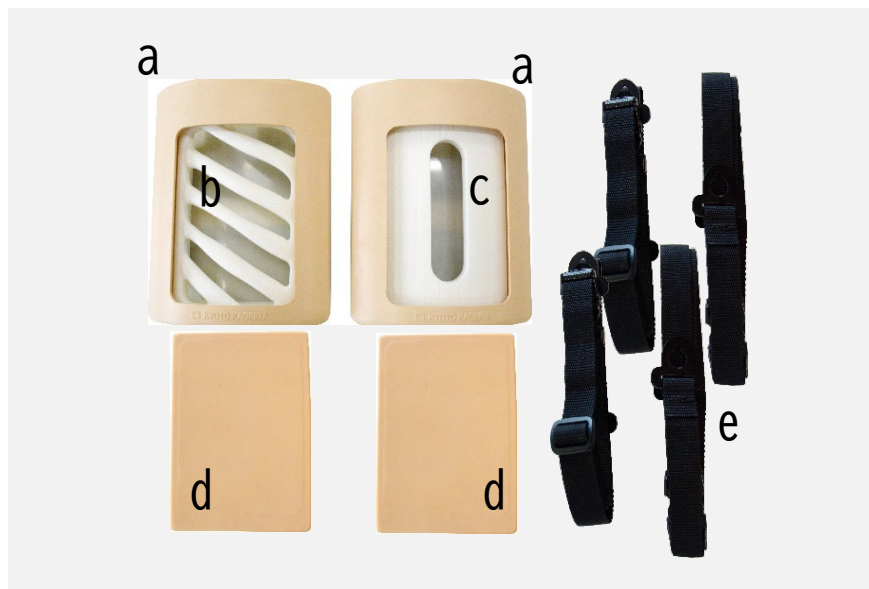


株式会社 京都科学

はじめに

セット内容と各部の名称

ご使用前に構成品が全て揃っているかご確認ください。



- a. パッドケース-----2
- b. 胸部スペーサー-----1
- c. 腹部スペーサー-----1
- d. 皮膚-----2
- e. ベルト-----4

注意

● 取り扱いにご注意ください。

特殊軟質樹脂を使用していますので、落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。また皮膚部の脱着の際無理な負荷がかかりますと破損しますので十分ご注意ください。

● 印刷物をモデル表面に置かないでください。

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。

● 高温多湿を避けて保管してください。

使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管は避けてください。変形や故障の原因となります。

● モデル表面にテープ類を貼ったままにしないでください。

長時間貼ったままの状態にすると、モデルの表面にテープの粘着剤が吸着し、ベタつきが取れなくなります。ガムテープをベタついている部分に貼付を繰り返すと取れやすくなります。

● 汚れは中性洗剤又はウェットティッシュで拭き取ってください。

モデルの汚れは水又は中性洗剤で拭き、乾燥後ベビーパウダーを塗布してください。シンナーなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。

● ボールペンやサインペンで書き込まないでください。

サインペン、ボールペンなどでモデルやドレッシング材、テープに書き込むとインクが吸収されて消えなくなります。

● 表面が変色する場合があります。

長期間使用されない場合や経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。

● 皮膚部品は本体から外して専用の袋に入れて保管してください。

皮膚を本体に固定したままにすると跡が残ります。また、本製品の構成品に限らず他のものに長時間触れると、それぞれに変質を招くおそれがあります。

準備

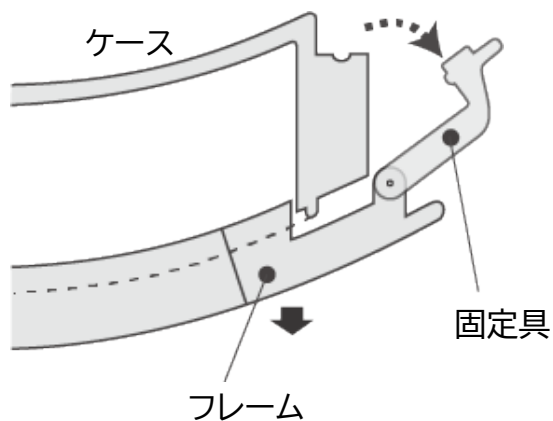
①創部の製作

①納品時の皮膚には創部は再現されておられません。演習内容に合わせて創部を製作します。任意の場所にメスやカッター、ハサミを使用して切れ目を入れます。



②パッド部の分解

①パッドケースの2か所の固定具を起こして、フレームを外します。



準備

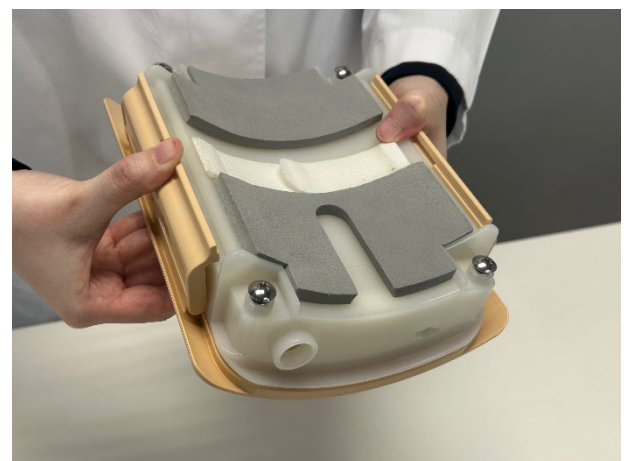
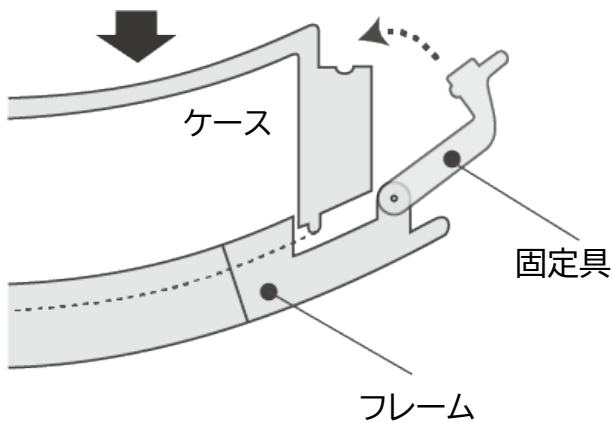
③パッド部の組み立て

①パッドケースに、スペーサー(胸部/腹部のいずれか)、皮膚の順にセットします。

! 肋骨スペーサーは右体側をイメージしています。



②フレームをかぶせて、2つの固定具を「パチン」と音がするまでしっかりとめ込んでください。



! ケース裏面のバルクロテープおよび穴2か所は本製品では使用しません。

準備

④ドレーンの設置

①創部にドレーンを挿入して、縫合糸で固定します。

! 本製品にドレーンチューブや縫合糸、鑷子などの器具類は含まれておりません。必要に応じて別途ご用意ください。



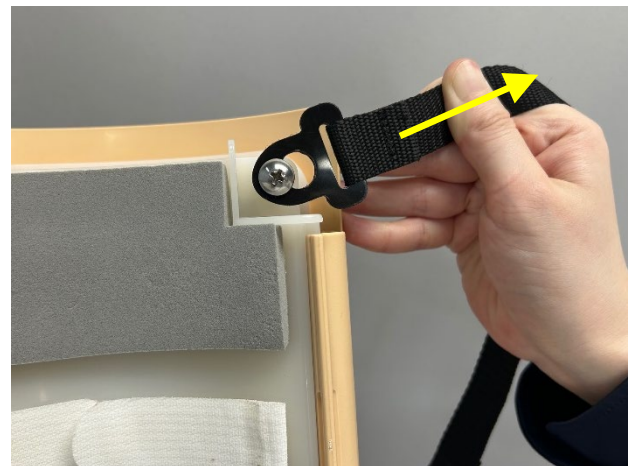
⑤ベルトの取り付け（模擬患者・モデル人形に装着する場合）

①ケース裏面の取り付け用ビス4か所にベルトの留め具の穴を挿し込み、ベルトを引っ張って固定します。
「パチン」とした感触があります。



※ベルトは中ほどがバックルになっています。

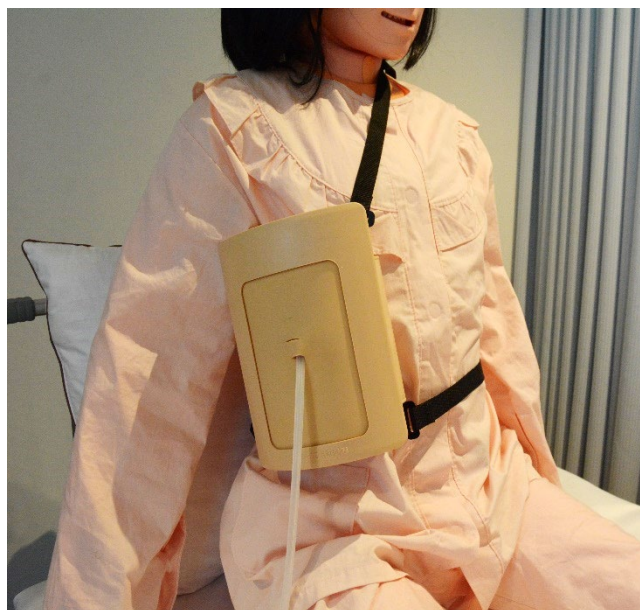
②1本をAとB、もう1本をCとDに固定します。



準備

⑥模擬患者やモデル人形への装着

①胸腔ドレーンの場合は、ベルトの1本をたすき掛けに、もう1本を胴に巻きます。
胴に巻く時は一度バックルを外して回すと装着しやすいです。



②腹腔ドレーンの場合は、ベルトの1本を首に、もう1本を胴に巻きます。
胴に巻く時は一度バックルを外して回すと装着しやすいです。

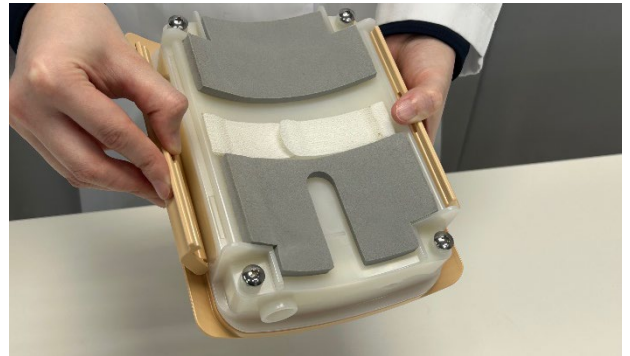
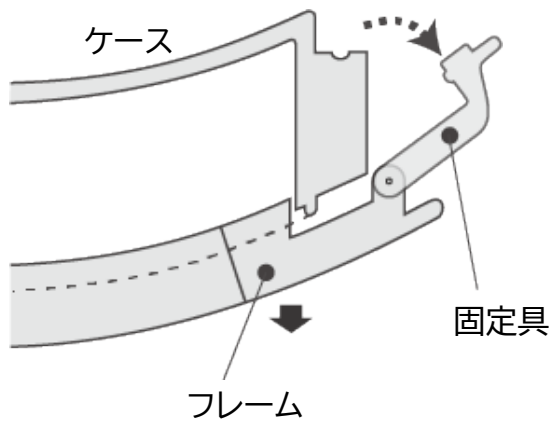


装着する対象に応じてベルトの長さを調節してください。

後片付け

①パッド部の取り外し

①パッドケースの2か所の固定具を起こして、フレームを外します。



②皮膚を取り外します。



⚠️ 皮膚は必ず取り外して保管してください。フレームの跡が残ってしまいます。

⚠️ 皮膚は必ず専用の収納袋に入れて保管してください。本製品の構成品に限らず、皮膚が他のものに触れた状態が続くと、それぞれに変質を招くおそれがあります。

交換部品

コード番号	部品名
11488-010	ドレーン抜去シミュレータ用皮膚（2枚一式）

ご不明な点は、お買い上げの販売店、もしくは下記（株）京都科学まで御連絡ください。



株式
会社

京都科学

URL

<http://www.kyotokagaku.com>

e-mail

rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地

TEL：075-605-2510（直通）

FAX：075-605-2519

東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号

NREG本郷三丁目ビル2階

TEL：03-3817-8071（直通）

FAX：03-3817-8075

2026/04